

11月9日は“119番の日”

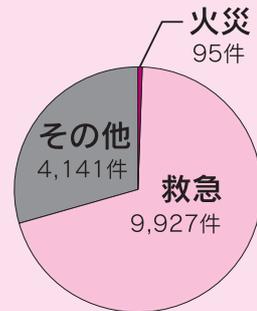
命と財産を守る 119番

消火・救急活動は1分1秒を争う時間との勝負です。正しい119番通報がより多くの命を救います。この機会に、119番について確認しておきましょう。

問い合わせ 消防本部指令課 ☎(823)4265

平成21年に秋田市で受信した119番通報は1万4千163件、1日平均39件の通報がありました(左グラフ参照)。

119番通報の内訳
(平成21年 秋田市)

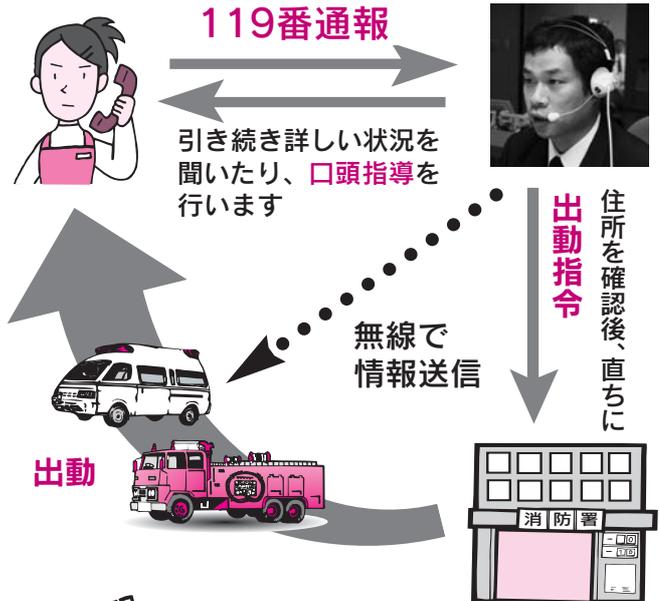


通報は
落ち着いて正確に
落ち着いて正確に

119番受信後、直ちに出勤指令が出されます。住所や状況が正しく伝わらなければ救急車や消防車の到着が遅れて被害が拡大したり、助かるはずの命が助からなくなったりする場合があります。電話に出た指令員からの情報を正確に伝え、指令員からの質問には落ち着いて答えてください。また、火災や事故などの場合は、安全な場所に避難してから通報してください。

火災：①場所はどこか②場所の目安になる目標物③火災の状況
救急：①急病か事故か②通報者の住所と氏名③事故の場合は場所④病気、けがの様子⑤患者の年齢、性別

119番から出勤までの流れ



119番通報を受けると直ちに出勤指令が出されています。慌てず落ち着いて指令員の質問に答えてください。



救急：①急病か事故か②通報者の住所と氏名③事故の場合は場所④病気、けがの様子⑤患者の年齢、性別

指導しています。重篤な場合は最適な処置をお教えしますので大切な人のために、ぜひともご協力をお願いします。

◆電話近くに通報用メモをいざというとき慌てないために「住所、氏名、目標物、電話番号」などを書いたものを電話近くに貼り付けておくと安心です。

◆火災・災害情報は消防テレホンガイドへ

◆口頭指導にご協力を！
経験豊富な指令員が必要に
応じ、電話口で応急処置の方法を

※NTTひかり電話からは…
☎0180-099-1191
☎(823)5377

「消したかな」あなたを守る 合言葉 秋の火災予防運動

11月7日(日)～13日(土)

今年1月から10月中旬までに秋田市で起きた火災は68件で損害額は1億5千万円を超えます。火災は一人ひとりの心がけて防ぐことができます。日ごろ忘れがちな火の恐ろしさを改めて認識し、絶対に火災を起こさないようにしましょう。消防本部予防課☎(823)4247

住宅防火 いのちを守る7つのポイント

- 寝たばこは絶対しない
- ストーブは燃えやすい物から離して使う
- ガスこんろなど、火を使う器具のそばを離れるときは必ず火を消す
- 住宅用火災警報器を設置する
設置は義務です。お早めに！
(設置期限は来年5月31日)
- 寝具や衣類は防災品を使用する
- 住宅用消火器を設置する
- もしもに備え、隣近所の協力体制をつくる



住宅用
火災警報器

火災予防イベント▶11月7日(日)

秋田消防署☎(823)4100

午前9時～正午

消防署や3階指令室の見学、住宅用火災警報器の展示・説明、消防車と記念撮影など



中央卸売市場北側駐車場

午前9時30分～正午

消防車の乗車・走行体験、放水体験、住宅用火災警報器コーナー、防災ヘリのデモ飛行など

☎ 土崎消防署予防担当☎(845)0285

秋田サティ正面駐車場

午前9時～正午

車両展示、記念写真、消火体験、ぬりえなど

☎ 城東消防署予防担当☎(832)3404

秋田南消防署☎(839)9551

午前9時～正午

消防車・救急車の乗車体験、消防制服・防火服を着て記念撮影、レスキュー体験、放水体験など

雄和地区 午前9時～11時20分

消防車3台が防火パレードを実施

☎ 河辺消防署雄和分署予防担当☎(886)2623

火災予防イベント▶11月8日(月)

河辺総合福祉交流センター駐車場

午前9時50分～10時50分

消防制服・防火服を着て記念撮影、ペーパークラフト、放水体験、住宅用火災警報器コーナーなど

☎ 河辺消防署予防担当☎(882)3300



消防本部指令室は24時間体制で通報に対応しています



よく、「サイレンを鳴らさずに来てほしい」と言われたが、救急車や消防車は緊急自動車ですので、赤色灯をつけ、サイレンを鳴らして緊急走行するように法律で義務づけられています。迅速で安全な走行には不可欠ですので、ご理解をお願いします。

3月から「統合型位置情報通知システム」を導入し、従来の固定電話に加え、IP電話や携帯電話からの通報も発信位置情報を表示できるようになりました。特に最近増えている携帯電話の屋外からの通報では、通報者が自分の居場所が分からなくても、発信位置を把握できるようにになりました(GPS機能付きの電話のみ)。

従来のシステムより迅速で確

救急車・消防車は
緊急自動車です

より早く、より正確に。
そして、より安全に！



どうか落ち着いて！

消防本部指令課
小峯元哉 消防司令補

119をダイヤルする前に一度深呼吸を試してみてください。住所を確認したら直ちに出勤指令を出します。私たちが親切、丁寧に対応しますので、どうか安心してお話しください。

実な救急活動や災害対応が可能
なっています。